

おおさかし だ かつ 大阪市の ごみの 出し方

ごみは わけて ^{なか}中が ^み見える ^{ふくろ}袋に ^い入れて ^だ出します。



ごみの ことで わからないときは、^{でんわ}電話を かけて ください。

☎ : 06-6477-1621

ごみを ^だ出す時間 と ^だ出す日

◆ ^{あさ}朝 8時30分までに ^き決まっている ^{ばしょ}場所に ^だ出します。

(^{よる}夜に ^だ出したら ^だだめです!! ^{どうぶつ}動物が、^た食べ物を ^{もの}さがします。)

◆ごみを ^だ出す日は、^{でんわ}電話で ^き聞いて ください。

☎ : 06-6477-1621



ごみの ^{かつ}わけ方

- ^{しげん}資源ごみ (^{しゅうかん}1週間に ^{かい}1回です。)
- ^{ようきほうそう}容器包装 ^{しゅうかん}プラスチック (^{かい}1週間に 1回です。)
- ^{こし}古紙、^{いるい}衣類 (^{しゅうかん}1週間に ^{かい}1回です。)
- ^{ふつう}普通ごみ (^{しゅうかん}1週間に ^{かい}2回です。)
- ^{そだい}粗大ごみ
- ^{おおさかし}大阪市の ^{あつ}集めない ごみ

しげん
資源ごみ

しげん
資源ごみ：びん、ペットボトル、

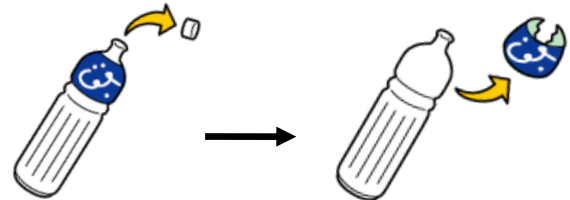
きんぞく
金属でできた物（缶、やかん、なべ鍋など）



しげん
『資源ごみ』を出すときのちゅうい
注意！！

◆「ペットボトル」は

ふたと ラベルを とります。



ふたを とる

ラベルを とる

◆あらいから だします。



あらい
洗う

だ
出す

◆「スプレー缶」、「ガスの 缶」を だすとき

つか
使いきってから あな
穴をあけずに だ
出してください。

しげん
資源ごみとは べつ
別の なか
中が み
見える ふくろ
袋に い
入れてください。


しげん
「資源ごみ」で だ
出します。

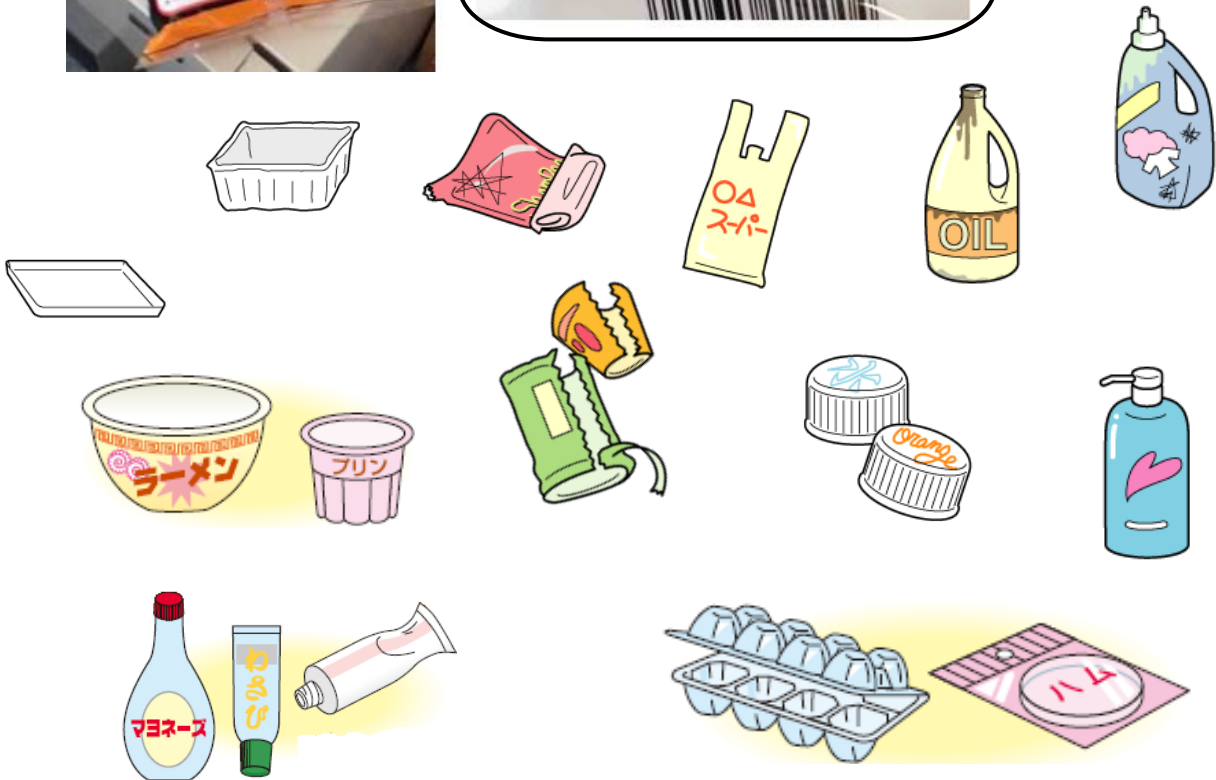
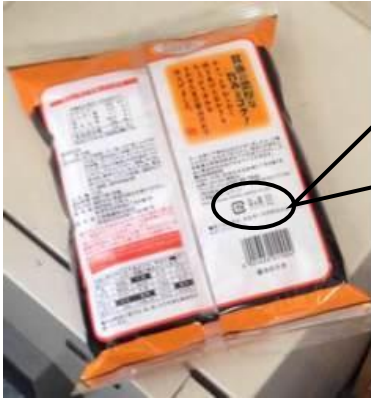


● は、「ようきほうそう
容器包装プラスチック」で だ
出します。
ふた ラベル

● ペットボトルには、 の え
絵が あります。

ようきほうそう
容器包装プラスチック

ようきほうそう
・「容器包装プラスチック」には、 の ^え絵があります。

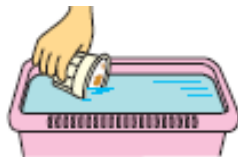


ようきほうそう
『容器包装プラスチック』を ^だ出すときの ^{ちゅうい}注意！！

◆ ^{なか}中に ^{もの}物が ^{のこ}残っているときは、^{つか}使いきってから ^だ出します。

◆ よごれているときは、

^{あら}洗ってから ^だ出します。



^{あら}洗う → ^だ出す

(^{しょつき}食器を ^{あら}洗ったあとに ^{のこ}残っている水を ^{みず}使しましょう。)

◆ ^{あら}洗っても よごれが とれないものは、「^{ふつう}普通ごみ」で ^だ出します。

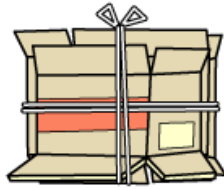
こし いるい
古紙、衣類

①から⑥の種 類に わけて だ 出してください。

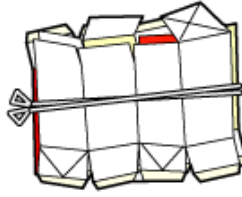
こし かみ
・古紙 (いらなくなった 紙)



しんぶん おりこみ
①新聞・折込チラシ



だん
②段ボール



かみ
③紙パック



ざっし
④雑誌



た かみ
⑤その他の紙

いるい ふく
・衣類 (いらなくなった 服)



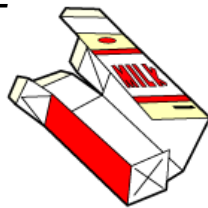
いるい
⑥衣類

こし いるい だ ちゅうい
『古紙』『衣類』を 出すときの 注意！！

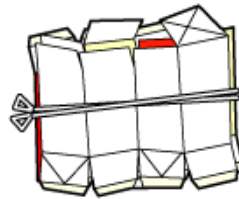
◆「紙パック」を 出すとき



あらう
洗う



ひら いて かわ 乾かす



むす 結ぶ

だ 出す

◆「その他の紙 (紙の箱 紙の袋 コピーの紙 など)」を 出すとき



あつ 集める



ふくろ い 袋に 入れる

だ 出す

◆衣類 (いらなくなった 服) は 洗濯して 乾かしてから 中が 見える 袋 に 入れて だ 出して ください。

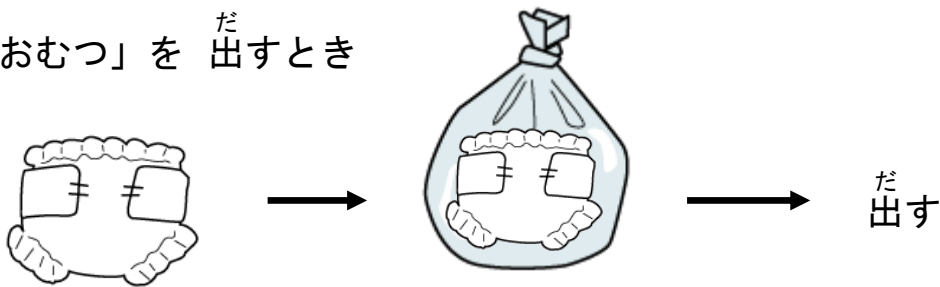
◆よごれている ときは、「普通ごみ」で だ 出します。

ふつう
普通ごみ



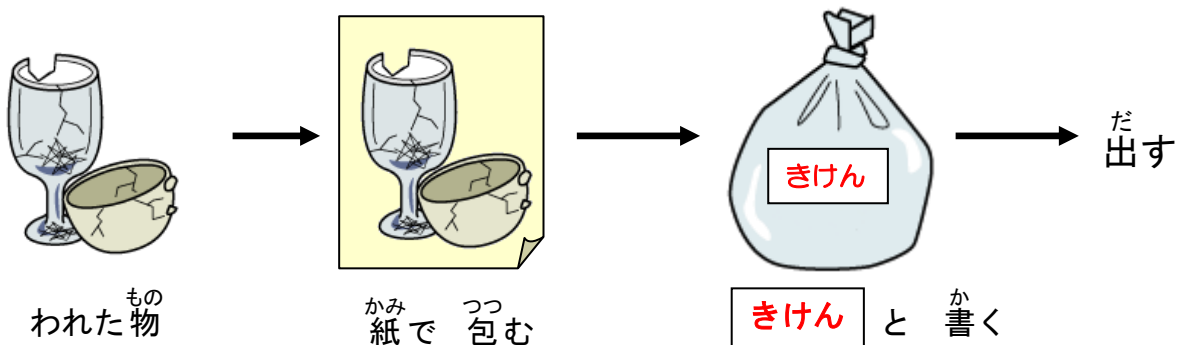
『普通ごみ』を出すときの注意！！

◆「おむつ」を出すとき



うんちを トイレに すててから 袋に入れて

◆われた物を出すとき (けがに気をつけてください。)



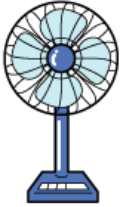
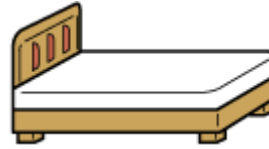
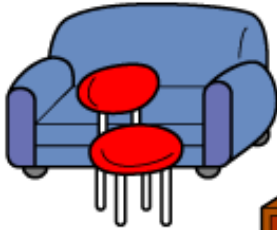
われた物

かみ紙で つつむ

きけん と 書く

出す

そだい
粗大ごみ



そだい
『粗大ごみ』を 出す とき

たてよこ ^{たか}高さ ^{えん}円の ^{ちよっけい}直径 のうち ^{いちばんなが}一番長いところが 30センチメートルより
^{なが}長いもの または 1メートルより長い ^{なが}棒の ^{ぼう}形 ^{かたち}のもの。

①、②、③、④、⑤のことを してください。

② ^{そだい}「粗大ごみ ^{しゅうしゅううけつけ}収集受付センター」に ^{でんわ}電話を する。

または、ホームページ「^{そだい}粗大ごみ ^{しゅうしゅううけつけ}収集受付システム」を ^{ひら}開く。

^{でんわ}電話で ^{つた}伝えること、ホームページに ^か書くこと。

- 「^す住んでいるところ」
- 「^{なまえ}名前」
- 「^{でんわばんごう}電話番号」
- 「^だ出す ^{もの}物」
- 「^だ出す ^{もの}物の ^{おお}大きさ」



☎ : 0120-79-0053 (^{けいたいでんわ}携帯電話からは ^{つながりません}つながりません)

☎ : 0570-07-0053 (^{おおさか}大阪市内エリアへの ^{つうわりようきん}通話料 ^{ひつよう}金が必要 です)

^{ごぜん}午前 9時 から ^{ごご}午後 5時 まで。 (^{にちようび}日曜日は ^{やす}お休み です。)

HP : <https://s-kantan.com/kankyo-osaka-u/> (^{じかん}24時間、^{にち}365日、いつでも)

③ 電話で 聞くこと。

● 「ごみを 出す日」

● 「番号」

● 「粗大ごみ処理手数料券【ごみを 出すための 券】に 必要な お金」

④ 【ごみを 出すための 券】を 買いに 行く。

必要な お金が、出す物で 違います。

【ごみを 出すための 券】を 売っているところには、絵が あります。

(郵便局、コンビニ、スーパーマーケットなど)



⑤ 【ごみを 出すための 券】に 名前 または 番号を 書く。



見える ところに は 貼ります。

⑥ ごみを 出す日の 朝 8時30分までに ごみを 出す。

★『粗大ごみ』を 出すときは、必ず ①か②のことをしてください！！

① 電話

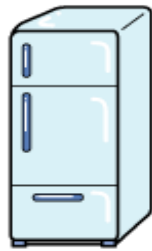
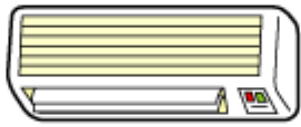
☎ : 0120-79-0053 (携帯電話からは つながりません)

☎ : 0570-07-0053 (大阪市内エリアへの通話料金が 必要です)

② ホームページを開く

HP : <https://s-kantan.com/kankyo-osaka-u/> (24時間、365日、いつでも)

おおさかし
大阪市が あつめない ごみ



◆ ^か買った ^{みせ}お店の ^{ひと}人に ^き聞いて ください。

つく
作ったところ： ^{おおさかし}大阪市 ^{かんきょうきょく}環境局

じゅうしょ ^{おおさかし} ^{あべのく} ^{あべのすじ}
住所：大阪市 阿倍野区 阿倍野筋 1-5-1 ^{かい}あべのルシアス 13階

でんわばんごう
電話番号：06-6630-3121

^{ばんごう}
ファックス番号：06-6630-3580

◆-----◆
ごみの イラストの ^{おお}多くは、「^{けいざいさんぎょうしょう}経済産業省 ^{せいさく}3R政策」の ホームページから

^{つか}使っています。 <http://www.meti.go.jp/policy/recycle/index.html>